



# イチゴ編

病害虫注意報 2020年6月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

切り離し前にしっかり防除を行い、苗床での病害虫発生を少しでも抑えましょう！

## ランナー切り離し前 おすすめローテーション

時期	対象病害虫	薬剤名	倍率	使用時期	回数	影響日数			
						ミバチ	マルハ	ミヤ	刊
6月 ①	灰色かび病 うどんこ病 炭疽病	シグナムWDG	1,500~ 2,000倍 (うどんこ病・炭疽病 2,000倍)	前日	2回	0日		0日	-
	ハクニ類					テデオン乳剤	500~ 1,000倍	3日前	2回
6月 ②	炭疽病 じゃのめ病	ジマンダイセン水和剤	600倍	仮植栽培期 (但し、収穫 76日前まで)	6回	3日	0日	14日	
	アザミウマ類 ハクニ類 オタハコガ ハスモンヨトウ	グレーシア乳剤 ※本圃定植前の使用に限る(天敵使用時)	2,000倍	前日	2回	1日		100日 以上	
6月 ③	うどんこ病	ベルコート水和剤	4,000倍	前日 (生育期)	5回	0日		0日	
	ハクニ類 オタハコガ ヨウムシ ハスモンヨトウ	アフーム乳剤	2,000倍	前日	2回	2回		7日	
6月 ④	炭疽病 灰色かび病	ファンタジスタ顆粒水和剤	2,000~ 3,000倍 (炭疽病2,000倍)	前日	3回	0日		0日	
	アブラムシ類 コナジラミ類 アザミウマ類	モベントフロアブル	2,000倍	前日	3回	1日	45日	30~ 35日	35日 以上

★ いずれの薬剤も、高温時・多湿時の散布は控えその日のうちにきちんと乾かしましょう！

### これから気を付けたい病気

【炭疽病】 クラウンの外表面から中心方向へ褐変が進行



- 発病適温；25~30℃
- 発病時期；6月下旬~10月上旬
- クラウンの傷口から伝染しやすいため、葉かきと薬剤散布を同時に行いましょう！
- 水跳ねによる二次伝染に注意しましょう！

光合成能力UP！

## ファイトマジック

1,000倍 葉面散布

キレートマグネシウム+各種微量元素

★ 葉にテリ・ツヤ・厚みUP！

★ 日照不良時の代謝の向上！



肥料登録  
生第87201号

パラフィン展着剤

## アビオン-E

育苗期~本圃初期 農薬に添加 野菜類登録  
500~1,000倍(10~20ml/散布液10L)

- ▶ 育苗期の防除効果向上
- ▶ 本圃への持ち込み防止
- ▶ 炭疽病・うどんこ病の苗感染リスク軽減

※使用は頂果房着果後、親指大位まで(果実汚損の可能性あり)

